

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 3 月 5 日 (2020.3.5)

【公開番号】特開 2019-220720 (P2019-220720A)

【公開日】令和 1 年 12 月 26 日 (2019.12.26)

【年通号数】公開・登録公報 2019-052

【出願番号】特願 2019-173665 (P2019-173665)

【国際特許分類】

H 0 1 L 33/48 (2010.01)

H 0 1 L 33/58 (2010.01)

H 0 1 L 33/50 (2010.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 33/48

H 0 1 L 33/58

H 0 1 L 33/50

G 0 2 B 5/20

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 1 月 24 日 (2020.1.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

フレキシブル支持フィルム上に複数のディスクリート光学素子を配置し、

前記複数のディスクリート光学素子の各々に発光素子を、熱と前記ディスクリート光学素子を前記発光素子上へと促す力とを印加することによって、接着剤を用いずに取り付け、前記ディスクリート光学素子は、前記フレキシブル支持フィルムに対してよりも前記発光素子に対して実質的に高い粘着力を有し、

前記複数の光学素子を前記発光素子に取り付けられたままにして、前記フレキシブル支持フィルムを除去する、

ことを有する発光デバイスを製造する方法。

【請求項 2】

前記複数のディスクリート光学素子は波長変換素子を有する、請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 3】

前記複数のディスクリート光学素子は前記フレキシブル支持フィルム上に取り付けられる、請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 4】

前記複数のディスクリート光学素子は前記フレキシブル支持フィルム上に形成される、請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 5】

前記複数のディスクリート光学素子は前記フレキシブル支持フィルム上に印刷される、請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 6】

前記複数のディスクリート光学素子はレンズ素子を有する、請求項 1 に記載の発光デバ

イスを製造する方法。

【請求項 7】

前記ディスクリート光学素子を前記発光素子上へと促すために、前記フレキシブル支持フィルムと、前記発光素子が上に配置された基板と、の間に真空を適用する、ことを有する請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 8】

前記複数のディスクリート光学素子は蛍光体素子である、請求項 1 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 9】

前記蛍光体素子は、前記フレキシブル支持フィルム上に取り付けられる、請求項 8 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 10】

前記蛍光体素子は、前記フレキシブル支持フィルム上に形成される、請求項 8 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 11】

前記蛍光体素子は、前記フレキシブル支持フィルム上に印刷される、請求項 8 に記載の発光デバイスを製造する方法。

【請求項 12】

前記蛍光体素子を前記発光素子上へと促すために、前記フレキシブル支持フィルムと、前記発光素子が上に配置された基板と、の間に真空を適用する、ことを有する請求項 8 に記載の発光デバイスを製造する方法。